

2024 ピースアクション in ナガサキ 同時開催 ②

東京大学渡邊研究室 × 長崎県生協連 × 日本生協連 企画  
国連原爆パネル展 開催

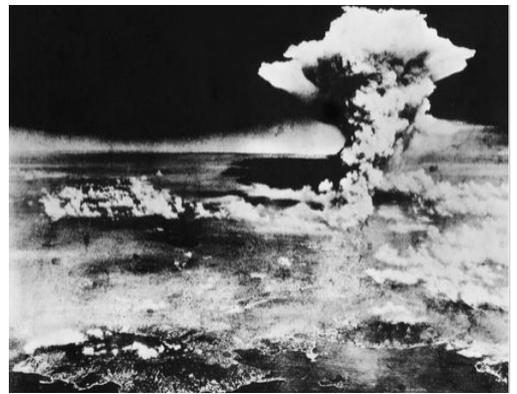
—昨年8月、第10回NPT再検討会議にあわせてニューヨーク国連本部で展示された「国連原爆展」を2024年8月5日（月）～8日（木）午前中まで長崎市役所2階多目的スペースで開催します。

また、東京大学大学院渡邊英徳教授による講演「ミライの平和活動」を合同開催し、テクノロジーを使った新しい形の平和発信コンテンツを紹介します。ぜひご参加ください。

「国連原爆展」は、2022年8月にNPT再検討会議にあわせて、日本被団協がニューヨーク国連本部にて展示したものです。今回、現地ニューヨークで話題となった大型パネルを被爆地ナガサキで展示します。

原爆投下後の長崎の様子や、被爆の実相、核兵器の廃絶に向けて被爆者が行ってきた活動などが紹介されたパネルです。

ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルとパレスチナの紛争により、核兵器使用の現実味が一気に高まっている今こそ、被爆者や市民の核兵器廃絶への強い思いを広く伝えます。



【企画概要】

- 主催 : 東京大学渡邊研究室、長崎県生活協同組合連合会、日本生活協同組合連合会
- 期間 : 8月5日（月）～7日（水）10:00～19:00（予定）  
8月8日（木） 10:00～11:30
- 会場 : 長崎市役所2階 多目的スペース  
長崎県長崎市魚の町4-1（2階）

2 市民利用会議室・多目的スペース



